



MINISTRY OF TOURISM
REPUBLIC OF MALDIVES

P R E S S R E L E A S E

2005 年 1 月 9 日

モルディブ共和国
厚生省

2004 年 12 月 26 日に発生したスマトラ沖地震をうけて、モルディブ厚生省は世界保健機構（WHO）のガイドラインに従い、被災地における伝染病の大発生による二次災害の監視・早期警告システムを構築しました。

この早期警告システムでは、国内の状況が毎日報告されており、現在までのところ伝染病の発生率は地震以前の範囲を超えておりません。しかしながら、いかなる伝染病の発生も早期に発見するため、現在も監視活動を続けています。

また食品の衛生状態を保証するため、全ての野菜やフルーツ、冷凍食肉などは、空港や港において厳しく監視されています。また国外から運ばれてくる食品は、公衆衛生局によって定期的に検査されています。